

食育だより「えいよう満てん108号」



5/16 2歳児すみれ組の子どもたちがプランターにきゅうりととまとの苗を植えるところを見学しました。畑の先生牧瀬さんがお話しながら植えてくださいました。



事前にクラスで話をしていたので興味津々の子どもたちです。片言で「とまと、とまと」と連呼する姿もありかわいかったです。



同じ日に年長児が畑へ出かけ夏野菜の苗を植えました。牧瀬さんは、「みんなピースしてごらん」と言われ、二本指で苗を挟んで逆さまにしてポットから外すやり方を教わりました



苗はきゅうり、ピーマン、とまと、なす、すいか、かぼちゃ、オクラです。



苗を穴に入れて土をかぶせます。丁寧に苗植えができました。これは、ピーマンですね。



こちらは、きゅうりですね。ツルがどんどん伸びていきます。生長も速いです。



なすを植えています。茎が紫色に近いので子どもたちもすぐに他の野菜との違いがわかったようです。



みんなで植えたのでたくさんあった苗もあっという間に植えることができました。収穫が楽しみです。毎年お泊り保育では、たくさんの夏野菜が採れます。すいかで「すいか割り」ができるといいですね。